

# 視覚・色彩心理学

必修

開講年次：1年次後期

科目区分：講義

単位：2単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：形や色彩はデザインの基礎となる重要な要素である。形や色彩に関する基本的知識を学習すると共に、平面・立体・空間・環境など、多様な条件下において応用できる能力の習得をめざす。人間が形や色を知覚する生活環境との関連性において、視覚情報の効果的活用と計画について考え理解する。

■**到達目標**：①形や色の知覚メカニズムと特性について理解する。  
②形や色の心理的效果について理解する。  
③平面・立体・空間・環境などの条件下においてものの配置や配色を企画・評価できる。

■**担当教員**：【◎は科目責任者】

◎石井 雅博

■**授業計画・内容**：

- 第1回 色彩の基本
- 第2回 色彩の効果
- 第3回 色彩の調和
- 第4回 測光と表色システム
- 第5回 視覚の時空間特性
- 第6回 形の知覚
- 第7回 群化
- 第8回 図と地
- 第9回 錯視
- 第10回 遠近法と絵画の手がかりによる三次元空間知覚
- 第11回 両眼網膜像差と運動視差による三次元空間知覚
- 第12回 運動知覚
- 第13回 眼球運動
- 第14回 視覚的注意
- 第15回 サインとマーク

■**教科書**：なし

■**参考文献**：講義の中で紹介する

■**成績評価基準と方法**：授業態度や授業内課題（50%）、授業内レポートおよび小テスト（50%）によって評価する。

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合 (%)
	到達目標 ①	到達目標 ②	到達目標 ③		
定期試験					
小テスト・ 授業内レポート	◎	◎	◎	各回のポイントを理解していること。	50
授業態度			◎	積極的な姿勢。	50
発表					
作品					
出席				2/3以上の出席	欠格条件
その他					

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：すべてのデザインに関連します。

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：